

報道関係各位

2012年7月23日
サンケイリビング新聞社

～女性のあらゆるライフステージにお役立ちの Web サイト～
Living.jp オープン記念キャンペーン『HAPPY アイデア実現！プロジェクト』

2012年上半期著名人“幸福度”ランキング発表！

総合ランキング

男性1位「スギちゃん」 女性1位「澤穂希」

男性著名人部門別ランキング

俳優部門1位「小栗旬」 / 芸人・タレント部門1位「スギちゃん」
アーティスト1位「嵐」 / スポーツ選手1位「香川真司」

女性著名人部門別ランキング

俳優部門1位「綾瀬はるか」 / 芸人・タレント部門1位「ローラ」
アーティスト1位「松田聖子」 / スポーツ選手1位「澤穂希」

女性向けフリーペーパー、フリーマガジン及び女性向けサイトを発行・運営している株式会社サンケイリビング新聞社(本社所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:内堀眞澄、以下弊社)は、この度主婦向けサイト“えるこみ”、OL向けサイト“Citywave”、ママ向けサイト“あんふあんぶる”の3つを「女性のあらゆるライフステージにお役立ちのポータルサイト Living.jp(リビングジェイピー)」として、2012年7月2日(月)リニューアルオープンいたしました。

オープン記念キャンペーンとして、6月7日より、おじいちゃん、おばあちゃん、親兄弟、子供、パートナー、友人など、大切な人を幸せにする「HAPPY アイデア」を募集し、それを実現する「HAPPY アイデア実現！プロジェクト」を展開しています。

HAPPY アイデアの実現にあたっては、「HAPPY」について深く知る必要があると考え、弊社ではキャンペーンに先がけて、2000人の女性を対象に「わたしと社会の“幸福度”」を調査いたしました(2012年3月30日にニュースリリース発表済み)。昨年、ブータンのワンチュク国王の来日をきっかけに注目された「幸福度」という指標を、日本人女性個人を対象に調査いたしました。

まず、個人の幸福度に点数をつけると、全体の平均は 6.58 点(10 点満点、以下同)。年代別にみると、60 代以上の総合的な幸福度は 7.30 点と特に高いのに対し、幸福度が最も低いのは 6.21 点の 20 代以下でした。また、ブータンの「国民総幸福量」の考え方を例に、自分の「幸福の尺度」を自由に書いてもらったところ、「人」「自分」「家族」「生活」「経済」などのキーワードが多く使われました。年代別では、30 代・40 代では「家族」が上昇、60 代以上では「健康」「生活」「経済」が伸びるなど、ライフステージにより幸福のイメージが異なることが分かりました。

「個人」の調査結果を受けて、さらに今回は各界著名人について“2012 年上半期の幸福度イメージ”を調査しました。

＜総合部門＞ 男性：1位・スギちゃん、2位・香川真司、3位・ダルビッシュ有
女性：1位・澤穂希、2位・松田聖子、3位・ローラ

2012年上半年“幸福度”ランキング

男性総合		
1	スギちゃん	35.8%
2	香川真司	32.4%
3	ダルビッシュ有	30.4%
4	小栗旬	28.4%
5	嵐	23.9%
6	福山雅治	19.4%
7	向井理	17.9%
8	松山ケンイチ	15.2%
9	中田敦彦(オリエンタルラジオ)	14.4%
10	EXILE	10.5%
11	桑田圭祐	9.8%
12	関ジャニ∞	9.8%
13	つるの剛士	8.9%
14	明石家さんま	7.6%
15	内村航平	7.0%
16	長友佑都	5.8%

2012年上半年“幸福度”ランキング

女性総合		
1	澤穂希	38.9%
2	松田聖子	27.3%
3	ローラ	23.9%
4	綾瀬はるか	20.5%
5	クルム伊達公子	16.1%
6	きゃりーぱみゅぱみゅ	13.6%
7	ももいろクローバーZ	13.4%
8	AKB48	13.3%
9	剛力彩芽	12.4%
10	武井咲	11.8%
11	宮里藍	11.5%
12	山田優	11.5%
13	ベッキー	9.8%
14	ギャル曽根	9.0%
15	田中理恵	8.9%
16	木村佳乃	8.6%

男性1位はピン芸人グランプリで準優勝に輝いたスギちゃん(35.8%)。理由は「長い下積み時代があったのに諦めないで頑張ってきた結果」など、その下積みも含めての幸福度という判断のようです。2位は香川真司選手(32.4%)、3位にはダルビッシュ有選手(30.4%)。香川選手はプレミアリーグのマンチェスター・ユナイテッドへの移籍を実現したことについて触れる人が多数。ダルビッシュ選手にはメジャーで活躍している姿が幸福度の高さに結びついているなどで、海外で活躍している選手が上位にランクインしています。

女性1位は2011年サッカー女子W杯のなでしこJAPAN優勝に貢献した澤穂希選手が女性トップ(38.9%)。理由は「バロンドール受賞」、その他「輝いているから」という言葉が多く見られ、女子サッカー界を牽引し、オリンピック代表にも選ばれるなど、たゆまぬ努力の姿は視聴者の心に訴えるものがあるようです。女性2位は松田聖子さん(27.3%)。理由は大きな話題をよんだ「結婚」、そして「自分のスタイルが確立している」ことにありそうです。3位はローラさん(23.9%)。独自の世界を展開する彼女を選んだ人の理由には、「見ていてこっちも楽しく幸せな気分になれる」と、老若男女問わず愛されるキャラクターとともに、見ている人も幸せな気分になるという回答が多くありました。

＜俳優部門＞ 男性：1位・小栗旬、2位・向井理、3位・松山ケンイチ
女性：1位・綾瀬はるか、2位・剛力彩芽、3位・武井咲

2012年上半年“幸福度”ランキング

男性俳優部門		
1	小栗旬	28.4%
2	向井理	17.9%
3	松山ケンイチ	15.2%
4	渡辺謙	5.2%
5	大泉洋	4.4%
6	岡田将生	4.3%
7	木村拓哉	4.2%
8	阿部サダヲ	4.2%
9	佐藤隆太	3.3%
10	江口洋介	3.3%

2012年上半年“幸福度”ランキング

女性俳優部門		
1	綾瀬はるか	20.5%
2	剛力彩芽	12.4%
3	武井咲	11.8%
4	山田優	11.5%
5	木村佳乃	8.6%
6	篠原涼子	8.1%
7	江角マキコ	5.2%
8	松嶋菜々子	4.5%
9	長澤まさみ	2.9%
10	天海祐希	2.8%

男性1位は7月からのフジテレビ月9ドラマ『リッチマン、プアウーマン』に主演の小栗旬さん(28.4%)。理由には今年3月に女優・山田優さんと結婚したことがあがります。2位は向井理さんで17.9%、3位は松山ケンイチさんで15.2%でした。向井さんについては、俳優としての活躍ぶり、松山さんについてはNHKの大河ドラマ『平清盛』主演、1月に妻で女優・小雪さんとの間

に子どもが生まれたことを挙げた人が多くいました。

女性1位は綾瀬はるかさん(20.5%)。理由は2013年度のNHK大河ドラマ『八重の桜』に出演が決まったことを挙げる人が多く、男性俳優ともに、NHKの大河ドラマに出ることがひとつの“仕事が順調＝幸せ”という尺度であることがわかります。2位は剛力彩芽さん(12.4%)、3位は武井咲さん(11.8%)でした。剛力彩芽さんについてはCM露出の多さで印象に残っている人が大多数。一方武井咲さんについては、CMやドラマをはじめ、活躍の場を広げていることが仕事の順調ぶりをうかがわせるようです。

＜タレント・芸人部門＞男性 1位・スギちゃん、2位・中田敦彦、3位・つるの剛士 女性1位・ローラ、2位・ベッキー、3位・ギャル曽根

2012年上半年“幸福度”ランキング

男性タレント・芸人部門		
1	スギちゃん	35.8%
2	中田敦彦(オリエンタルラジオ)	14.4%
3	つるの剛士	8.9%
4	明石家さんま	7.6%
5	有吉弘行	5.0%
6	松本人志	4.7%
7	高田純次	3.5%
8	池上彰	3.4%
9	土田晃之	2.7%
10	タモリ	2.7%

2012年上半年“幸福度”ランキング

女性タレント・芸人部門		
1	ローラ	23.9%
2	ベッキー	9.8%
3	ギャル曽根	9.0%
4	梨花	7.4%
5	北斗晶	6.5%
6	小倉優子	6.3%
7	木下優樹菜	6.1%
8	山崎静代(南海キャンディーズ)	4.4%
9	三船美佳	3.8%
10	藤本美貴	3.7%

男性タレント・芸人部門では、1位はピン芸人グランプリで準優勝に輝いたスギちゃん(35.8%)。「長い下積み時代があったのに諦めないで頑張ってきた結果」など、その下積みも含めての幸福度という判断のようです。2位は新婚ほやほやということからランクインしたオリエンタルラジオ・中田敦彦さん(14.4%)。3位は「子だくさん」など、子育てや家庭を大切に続けるイメージが強いということから、つるの剛士さんがランクイン(8.9%)しています。

女性のタレント・芸人部門での1位はローラさん(23.9%)。独自の世界を展開する彼女を選んだ人の理由には、「見ていてこっちも楽しく幸せな気分になれる」と、老若男女問わず愛されるキャラクターとともに、見ている人も幸せな気分になるという回答が多くありました。2位はベッキーさん(9.8%)で、「明るくて幸せそうだから」「充実してそう」など、常にポジティブな姿勢が幸福度が高いように映ることがわかります。3位はギャル曽根さん(9.0%)で、妊娠したことや、レシピ本の出版など、「仕事も家庭も順調だから」という理由でした。

＜アーティスト部門＞男性1位・嵐、2位・福山雅治、3位・EXILE 女性1位・松田聖子、2位・きゃりーぱみゅぱみゅ、3位・ももいろクローバーZ

2012年上半年“幸福度”ランキング

男性アーティスト部門		
1	嵐	23.9%
2	福山雅治	19.4%
3	EXILE	10.5%
4	桑田佳祐	9.8%
5	関ジャニ∞	9.8%
6	Mr.Children	4.3%
7	SMAP	4.3%
8	GACKT	2.8%
9	コブクロ	2.8%
10	ゴールデンボンバー	2.3%

2012年上半年“幸福度”ランキング

女性アーティスト部門		
1	松田聖子	27.3%
2	きゃりーぱみゅぱみゅ	13.6%
3	ももいろクローバーZ	13.4%
4	AKB48	13.3%
5	安室奈美恵	6.6%
6	絢香	6.0%
7	木村カエラ	4.8%
8	いきものがかり	3.4%
9	JUJU	1.8%
10	Perfume	1.4%

男性1位は嵐(23.9%)。理由は「仲良くて楽しそう」「みんなが自由にやっている感じがするの、売れ続けているのは幸せなことだと思う」など、仲の良さが伝わってくるのが、視聴者にも幸福感をもたらしていることがわかります。2位には福山雅治さんがランクイン(19.4%)。「華がある」「カッコいい」など、そのスター性が理由として多くありました。3位はEXILE(10.5%)でしたが、「メンバーが色々なことにチャレンジしているのは素晴らしい」など、グループとしての活動はもちろん、一人ひとりの活躍が、

幸福度が高いと映っています。

2位に倍以上の差をつけ、女性1位は松田聖子さん(27.3%)。理由は大きな話題をよんだ「結婚」、そして「自分のスタイルが確立している」ことにありそうです。2位は海外での人気も高いきゃりーぱみゅぱみゅさん(13.6%)。僅差で3位にももいろクローバーZ(13.4%)、4位にAKB48(13.3%)が続きました。

きゃりーぱみゅぱみゅさんについては、ポップで独特の世界観が「すごく生き生きしているから。好きなことしてます！」というのが伝わってきます「HAPPY！！というイメージ」など、自分が楽しんでやっついそう、という感想が多数。ももいろクローバーZを選んだ人の理由は「元気がかわいい、面白い」「人気が出てきたから」、またAKB48についても「人気が高く、いろいろな場面で活躍しているから」と、勢いの良さを挙げた回答が目立ち、「自分のスタイル・世界観」「元気」というキーワードがあるのがわかります。

＜スポーツ選手部門＞男性1位・香川真司、2位・ダルビッシュ有、3位・内村航平 女性1位・澤穂希、2位・クルム伊達公子、3位・宮里藍

2012年上半期“幸福度”ランキング

男性スポーツ選手部門		
1	香川真司	32.4%
2	ダルビッシュ有	30.4%
3	内村航平	7.0%
4	長友佑都	5.8%
5	北島康介	5.0%
6	錦織圭	4.5%
7	イチロー	3.8%
8	本田圭佑	3.7%
9	松井秀喜	0.8%
10	室伏広治	0.6%

2012年上半期“幸福度”ランキング

女性スポーツ選手部門		
1	澤穂希	38.9%
2	クルム伊達公子	16.1%
3	宮里藍	11.5%
4	田中理恵	8.9%
5	川澄奈穂美	4.9%
6	浅田真央	3.6%
7	吉田沙保里	3.2%
8	浜口京子	1.7%
9	宮間あや	1.4%
10	安藤美姫	1.4%

男性1位は香川真司選手(32.4%)、2位にはダルビッシュ有選手(30.4%)と、3位以下に大きく差をつけました。香川選手はプレミアリーグのマンチェスター・ユナイテッドへの移籍を実現したことについて触れる人が多数。ダルビッシュ選手にはメジャーで活躍している姿が幸福度の高さに結びついているなど、海外で活躍している選手が上位にランクインしています。また、来たるロンドン五輪での金メダルが期待される体操の内村航平選手(7.0%)が3位に入りました。

2011年サッカー女子W杯のなでしこJAPAN優勝に貢献した澤穂希選手が女性トップ(38.9%)。理由は「バロンドール受賞」、その他「輝いているから」という言葉が多く見られ、女子サッカー界を牽引し、オリンピック代表にも選ばれるなど、たゆまぬ努力の姿は視聴者の心に訴えるものがあるようです。2位はクルム伊達公子選手(16.1%)。3位は宮里藍選手(11.5%)でした。クルム伊達選手は「いつまでも挑戦していく姿勢がかっこいいから」、宮里選手については「優勝したから。努力が着実に実を結んでいるので輝いている」など、スポーツ選手の“幸福度の高さ”は、その努力・挑戦の姿にあることがわかります。

この調査結果から、男性著名人は「活躍の場」「結婚・家庭」「世界級の勝負」、女性著名人は「活躍の場」「自分のスタイル」「元気の良さ」「自分がハッピーであること」「努力し続ける姿」などが“幸福度の高い”キーワードといえそうです。

Living.jpは、女性を応援し、HAPPYにするサービスを目指しています。女性のHAPPY＝まさに“幸福度”“高めるサイト”として、ユーザーに価値ある情報やサービスを提供してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

- 調査タイトル：「2012年上半期著名人“幸福度”イメージ調査」
- 調査方法：インターネット調査
- 調査期間：2012年7月3日(火)～2012年7月10日(火)
- 対象地域：全国
- 対象者数：女性1,199名
- 対象年齢：18歳以上

各著名人の「幸福の尺度」など、さらに詳しい調査結果は <http://campaign.living.jp/news/> に掲載しております。

女性の HAPPY な毎日を応援する「Living.jp」 ライフステージ別情報サイトと女性向けコミュニティで、女性の日々の暮らしをサポート

「Living.jp」は弊社がこれまで女性向けメディア事業で培った読者、地域、企業との信頼関係を軸に、OL、子育て中のママ、主婦というさまざまなライフステージの女性に対し、最新トレンドから興味関心の共有まで、日々の暮らしを丸ごとサポートする情報を、各ライフステージ別情報サイトとコミュニティ双方向から、提供していくものです。

「Living.jp」のスタートに合わせ、これまで弊社が運営しておりました「えるこみ」「Citywave」「あんふあんぶる」の各 Web サイトは新たなコンテンツやサービスを加えて、リニューアルいたしました(各サイトの特徴、新コンテンツについては次ページ以降に掲載)。

- | | |
|--|-----------------|
| ➤ えるこみ (http://www.lcomi.ne.jp) | ⇒ 「リビング Web」 |
| ➤ Citywave (http://www.citywave.com) | ⇒ 「シティリビング Web」 |
| ➤ あんふあんぶる (http://www.enfanble.jp) | ⇒ 「あんふあん Web」 |

また、新たに女性の向けのコミュニティサービス「リビコミュ」を開設。「Living.jp」の各サイトと連携し、女性が安心して参加できる質の高い価値共有空間を目指して、ユーザーと双方向で優良コミュニティを作っていきます。企業向けには、スポンサーの目的に応じたオリジナルテーマのコミュニティを運営し、女性の生の声や生活実感、アイデアなどを集約し、商品やサービス開発を支援するサービス「スポンサード会議室」の提供を開始いたします。

L にリボンを飾り、プラスαの情報を心を込めて送り届けたいという「Living.jp」ロゴ。女性のさまざまな生き方をサポートし続けていく私たちの決意の象徴です。どうぞ、ご期待ください。



「Living.jp」各情報サイトの特徴と新サービス



リビング Web

<http://mrs.living.jp>

【サイトキャッチフレーズ】

気になる、参加できる、地元ネタ&主婦必見のお役立ち情報をお届け！

【サイトのポイント&新コンテンツ】

- 各地域の主婦 110 人を組織化した「リビング地域特派員」が主婦目線の地元ネタを発信
- カフェ、スイーツなどのお店やイベント、習い事など、リビングが得意とする地域情報が充実



シティリビング Web

<http://city.living.jp>

【サイトキャッチフレーズ】

恋愛、最新コスメ、etc. オフィスで働く女性のための情報・クチコミが満載♪

【サイトのポイント&新コンテンツ】

- 恋愛カウンセラー「ぐっどういる博士」の恋愛相談など、恋に効く！コンテンツ満載
- 話題の新作コスメ情報を発信する「週刊コスメプレゼント」をはじめとした多彩なビューティー情報を掲載

あんふぁん

あんふぁん Web

<http://enfant.living.jp>

【サイトキャッチフレーズ】

お弁当、絵本、知育など、子育て真っ最中のママのお役立ちサイト☆

【サイトのポイント&新コンテンツ】

- 親子で遊べるイベント&スポット情報「おでかけナビ」スタート
- 子どもと一緒に楽しめる優良絵本コンテンツ「えほんのじかん」

リビコミュ

リビコミュ

<http://com.living.jp>

【サイトキャッチフレーズ】

ポジティブに生きる女性のための「ステキ！」発見コミュニティ

【サイトのポイント&新コンテンツ】

- 「秘書の会」「宝塚 LOVE」「妻たちのナイショ話」など、趣味、関心、ライフスタイルでつながる交流スペース「サークル」開設
- ワンクリックで共感を伝える、独自の「ステキ！」ボタンの付加

「HAPPY アイデア実現！プロジェクト」第2弾 応援投票キャンペーンを開催

「Living.jp」のオープンを記念して、2012年6月7日より展開中の「HAPPY アイデア実現！プロジェクト」は、「大切な人との絆を深めることで、女性に幸せを感じて欲しい」という私たちの想いを込めて企画をスタートさせました。

「大切な人を HAPPY にする」を合言葉に、自分だけでは実現が難しいような“ちょっと背伸びした”アイデアを、OL、子育てママ、主婦から募集。一次審査でノミネート作品 10 点を選定。その後ユーザー参加型の「応援投票」を経て選ばれた大賞アイデア 1 点を、「Living.jp」が全面協力して実現をさせていただくというのが「HAPPY アイデア実現！プロジェクト」。

6月7日から6月28日まで実施した第1弾のアイデア募集では、800件を超える投稿が寄せられ、ユーザーの高い支持を受けました。そして、2012年7月2日からは、第2弾「応援投票キャンペーン」がスタート。既に3615件以上(2012年7月23日時点)の応援投票があり、現在も好評開催中です。



【キャンペーンの流れ】

【第1弾】アイデア募集

2012年6月7日（木）～
2012年6月29日（金）

「自分の大切な人をHAPPYにする」
アイデアを投稿！

審査

【第2弾】応援投票

2012年7月2日（月）～
2012年7月31日（火）

ノミネート作品の中で「応援
したい!」「共感する!」と
思うものにみんなで投票！

【第3弾】アイデア実現！

8月下旬 結果発表
9月以降 アイデア実現

応援投票を多く集めた「大賞
アイデア」を、「Living.jp」
が全面協力して実現！

【「HAPPY アイデア実現！プロジェクト」第2弾 応援投票キャンペーン概要】

- ・ 実施期間:2012年7月2日(月)～7月31日(火)
- ・ 応募方法:「Living.jp」に会員登録の上、キャンペーンサイトから共感できるアイデアをひとつ選んで応援投票
- ・ 特 典:投票参加者の中から抽選で総額100万円以上の賞品をプレゼント
- ・ 結果発表:2012年8月下旬に、キャンペーンサイトで発表

【ノミネートアイデアの例】

仙台で23年続く、母と子のうたごえサークルの『先生』へ。ママだって歌いたいという気持ちから23年前に始まった、親子で歌を楽しむサークル。ママからママへ、メンバーはどんどん引き継がれ、卒業していったママ、キッズたちは100人以上。「先生」の手柄がメンバーを集め、今まで続いてきたのだと思います。音楽の楽しさを知り、プロのミュージシャンになった人も…。転勤や震災などで、引っ越しを余儀なくされた人も集まって、先生にお礼を言いたいです。

『再婚同士の両親へ』へ。私が中学の時に父が突然倒れ他界し、大学卒業までまさに女手ひとつで私と妹を育ててくれた母。良い縁に恵まれ、5年程前に今の父と再婚しました。父もまた、10年以上前に前妻を乳癌で亡くされ、二人の子供(今の兄二人)を男手ひとつで育てあげた方でした。私の実父が他界してからは、妹の発病や私の反抗期も重なり、母には沢山辛い想いをさせてしまいました。一家の大黒柱として家庭を支えながら、授業参観や学校行事等も必ず都合を付けて駆けつけてくれた母。意見の食い違いや喧嘩も沢山し、お互いに辛くてわんわん泣いた事もありました。そんな母には、いつか必ず女性としての幸せをもう一度掴んで欲しいと思っていました。まだ結婚式を挙げていない二人に結婚式をプレゼントしたいです！！

【「HAPPY アイデア実現！プロジェクト」キャンペーンサイト】

<http://campaign.living.jp>

もしくは『[ハッピーアイデアキャンペーン](#)』で検索 (Google、Yahoo 等)

本件に関するお問い合わせ

2012 年上半期 “幸福度”PR 事務局(株式会社 CyberCasting&PR 内) 担当:近藤

TEL:03-5459-0297 FAX:03-5428-4647

MOBILE:080-5435-5863 MAIL:kondo@ccpr.jp